

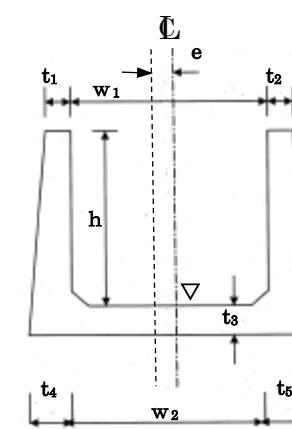
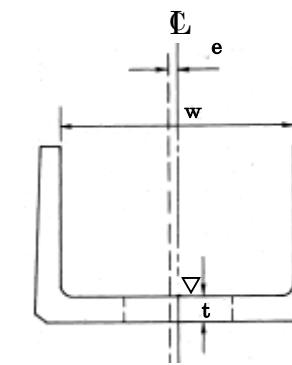
出来形管理基準及び規格値 第19編 開水路・排水路編

● : 出来形管理図表を作成する。

△ : 設計図等を使用し設計寸法と比較対照出来るように整理

単位 : mm

編	章	節	条	枝番	工種	測定項目	規格値
19 開水路 ・ 排水路 編	1 開水路 ・ 排水路	3 開水路 ・ 排水路工	3 現場打ちコンクリート 水路工			基 準 高 ▽	● ±30
						厚 さ $t_1 \sim t_5$	● -20
						幅 $w_1 \sim w_2$	● -25
						高 さ h	● -25
						中心線のズレ e	指定したとき ●直線部±50 ●曲線部±100
						施工延長 L	延長 150m 未満 △ -150 延長 150m 以上 △ -0.1%

測定基準	測定箇所	摘要
1. 基準高、厚さ、幅、高さについて は施工延長 1スパンにつき 1ヶ所の 割合で測定。 2. 中心線のズレ（直線部）について は施工延長 50mにつき 1ヶ所の割 合で測定。 なお、曲線部については 1スパ ン 1ヶ所の割合で測定。 3. 上記未満は 2ヶ所測定。		19-1-3-3 スパン長の 標準を 9m と した場合
1. 基準高、中心線のズレ（直線部） については施工延長 50mにつき 1ヶ 所の割合で測定。 なお、曲線部については 10mにつ き 1ヶ所の割合で測定。 上記未満は 2ヶ所測定。 2. 厚さ、幅については施工延長 50m につき 1ヶ所の割合で測定。 3. 上記未満は 2ヶ所測定。		19-1-3-4 幅 (w)、厚 さ (t) は L形水路の み測定する。